

葉

第113号
 令和5年8月31日
 発行：八戸市立江陽中学校
 八戸市江陽1丁目1-33
 電話：43-1434



入学式

令和五年度入学式が四月七日挙行され、三十五名の新一年生が新たな一歩を踏み出しました。今年は、四年ぶりに来賓の皆さまにもご参列いただき、下ろし立ての制服と緊張感に身を包んだ新入生の立派な姿と声を、多くの皆さまにお披露目することができました。校長先生からいただいた式辞のように、高い志と自主性をもって学び、失敗を糧に挑戦する中学生に成長できるように、これから三年間、毎日を大切に過ごしてほしいと願います。(一学年P)



修学旅行

体育祭

五月十四日(日)体育祭にふさわしい澄み渡った青空の中、青軍「点満穿石」紅軍「心頭滅却」のスローガンのもと、江陽中学校体育祭が行われました。

生徒会や体育祭実行委員会を中心に企画・運営が進められ開催された体育祭は、各軍とも自分たちの学年だけでなく、先輩・後輩の学年の競技に対しても応援に力が入っていました。応援合戦では三年生のリーダーたちの指導で迫力ある応援を見せ会場を沸かせていました。また、リレーなど思わず手に汗握るような接戦の場面も。練習の成果を精一杯発揮した生徒たち。いきいきとした表情をたくさん見せてくれました。

学年の壁を越え、各軍一丸となって頑張る生徒たちの姿に大きな成長を感じた体育祭でした。(三学年P)

「最高の体育祭」

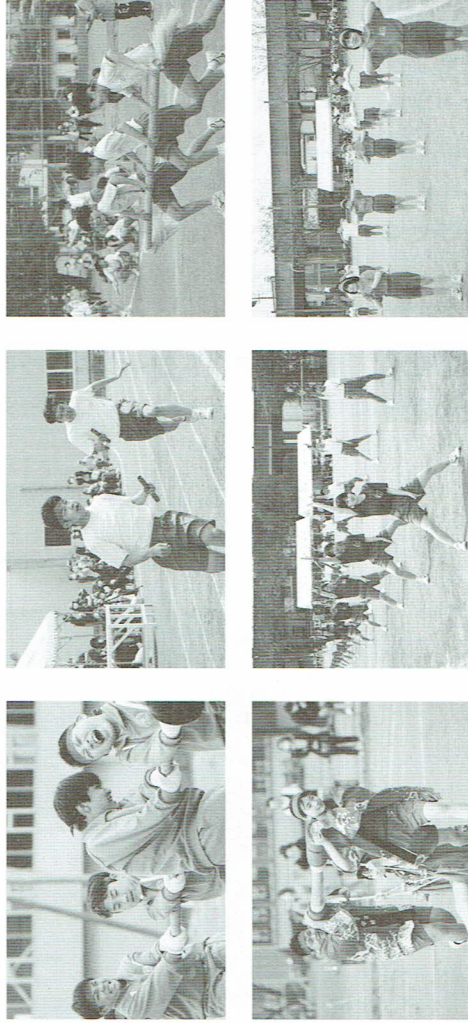
紅軍団長

三年 中山 拓磨

かつこいと思いやつてみた団長。しかし、団長というのはそんなに簡単ではありませんでした。みんなをまとめて、ダンスを早く

覚えて、それを教える。とても疲れて、やりたくなくなつた時もありましたが、紅軍の三年生が励ましてくれて、最後まで頑張ることができました。副団長の穂音さんは、教えるのが苦手な僕に代わって、後輩にダンスや演舞を教えてくれま

した。本当に助かりました。後輩の皆さんも僕に最後までついてきてくれてありがとうございました。総合優勝も応援もとれなかったけれど、最高の仲間と最高の体育祭ができて、とてもいい思い出になりました。



「最初で最後の体育祭」

青軍団長

三年 長谷川 莉子

三年連続で青軍だった私は、今年こそは絶対に勝つて連覇を止めようと意気込んでいました。今までは三年生の皆さんが決めてくださったダンスを踊るだけでした。しかし、いざ自分たちで一から決めるとなると、とても難しいものでし



た。本番では、競技に本気で取り組んでくれて、応援することも楽しかったです。応援合戦と総合どちらも優勝と聞いたときは涙が出そうなほど嬉しかったです。「完全勝利」という目標を達成することが出来たのは、支えてくれた三年生、暑い中、日々の練習に励んでくれた一、二年生のおかげだと思っています。最高の体育祭になりました。本当に感謝しています。



編集後記

多くの皆様からご協力をいただきまして、「若葉」百十三号をお届けすることが出来ました。心より感謝申し上げます。広報紙「若葉」を通して、これからの色々な江陽中の今を発信していけたらと思いますので、ご協力よろしくお願いたします。(広報委員会)